

大学生とのまちづくり討論会

実施報告書

足利市議会

2019年3月25日

## I 実施概要

- 1 名 称 大学生とのまちづくり討論会
- 2 日 時 10月1日(月)午後4時20分～午後5時50分(5限目)
- 3 会 場 足利大学 大前キャンパス(大学食堂2階 多目的ホール)
- 4 目 的
  - ・都市計画を専門に学ぶ大学生との意見交換により、まちづくりについて若者らしい発想と新しい考え方に触れること。
  - ・大学生が議員との意見交換を通して、地方議会及びまちづくりに興味・関心を持つこと。
- 5 出席者
  - ・足利大学工学部の学生35名
  - ・市議会議員21名
- 6 次 第
  - ①副議長あいさつ 斎藤 昌之 副議長 (5分)
  - ②足利大学学長ごあいさつ 荘司 和男 様 (5分)
  - ③足利大学教授による「都市計画」基調講演 (20分)  
題目「郊外住宅団地の再生」  
担当 工学部 建築・土木分野 講師 藤谷 英孝 様
  - ④まちづくり討論会 (50分)  
まとめ発表 (10分)

## II 活動結果

### 1 基調講演・まちづくり討論会の様子



## 2 大学生によるまとめ発表の内容 ※1グループ3分で発表

Aグループ（テーマ：都市景観 学生6名、議員3名）

【グループ名：AQチーム】

発表の内容	<p>・「自然」、「歴史」、「公共」の3つのカテゴリーで議論</p> <p>①「自然」 自然と住宅のバランスの取れた景観がある。 自然を身近に感じられるような場所がある。 花火がきれいに見られる広場がある。</p> <p>②「歴史」 昔ながらの建物が多い。 足利学校や鑓阿寺周辺の建物、景観がよい。 落ち着いた雰囲気がある。</p> <p>③「公共」 あしかがフラワーパークがつくる景観がよい。 公共建築の統一化（色の統一など）を図る。 お年寄りに優しいまち</p>
-------	---



Bグループ（テーマ：都市景観 学生5名、議員3名）

【グループ名：ヤンさんと5人の家来+1】

発表の内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・「暮らし」、「観光」の2つのカテゴリで議論</li><li>①「暮らし」<ul style="list-style-type: none"><li>ア 昔の日本を意識したまちづくり 歴史系の建築物を大切にする。 まちの統一感を出す。 高齢者に対して低層の建築物をつくる。</li><li>イ 暮らしやすさを意識した これからのまちづくり 運動施設、誰でも楽しめる公園をつくる。</li></ul></li><li>②「観光」<ul style="list-style-type: none"><li>ア レジャー系 広めの遊園地がよい。 あしかがフラワーパークは足利で代表的な施設になっており、藤の色でまちを統一する。</li><li>イ 自然 紅葉や桜の木を生かす。 渡良瀬川の河川敷をきれいにする。</li></ul></li></ul>
-------	--



Cグループ（テーマ：都市景観 学生5名、議員3名）

【グループ名：足チャリ】

発表の内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・「街なみ」、「川」、「環境整備」、「PR」、「その他」の5つのカテゴリーで議論</li><li>①「街なみ」 シャッター街が多い。 新しい建物と古い建物のバランスが悪い。 空き店舗の活用策を考える必要がある。 若者たちの賑わいを含めて検討する。</li><li>②「川」 渡良瀬川周辺の野草や雑草が生い茂っているため、河川敷をきれいにすれば子供たちが遊びに来られる。一つの観光名所となるのではないか。</li><li>③「環境整備」 足利織姫神社や鏝阿寺、足利学校などさまざまな観光名所があるが、歩いて観光しにくい環境がある。 色を限定するなど、統一感を出す。</li><li>④「PR」 観光名所の対外的な力が弱い。</li><li>⑤「その他」 景観の日をつくる。</li></ul>
-------	---



Dグループ（テーマ：観光 学生6名、議員4名）

【グループ名：足利観光改善局】

発表の内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・「SNSで発信」、「商業施設の増設」、「交通」、「歴史」、「特産品」、「相田みつを」、「おもてなし」、「その他」の8つのカテゴリで議論</li><li>①「SNSで発信」 あしかがフラワーパークのイルミネーションの写真や足利花火大会の動画、おいしい食べ物の写真など、有名で若者が集まりやすいものを発信して、注目を集める。</li><li>②「商業施設の増設」 大学周辺に本屋やカフェなど、若者が集まりやすい環境をつくる。また、SNSで発信して集まってくれた若者が楽しめるよう、観光施設周辺に商業施設を増設する。</li><li>③「交通」 JR足利駅と東武足利市駅を結ぶ交通を改善する。 フラワーパーク駅ができたことで、電車の利用が増えたため、電車の本数を増やしたほうがよい。 また、車で来た人のために、パーキングを増やす。混雑したときでも車を止めて、観光施設に行けるように交通の便を整える。</li><li>④「歴史」 足利市は寺や神社が多いため、もっと歴史を感じられる街なみにする。</li><li>⑤「特産品」 あしかがシュウマイやココファーム・ワイナリーの歴史などを発信する。</li><li>⑥「相田みつを」 相田みつを氏の故郷であることを全面に押す。</li><li>⑦「おもてなし」 ちょっとしたところに花を植えて、景観をよくする。また、お花を見てもらい、散歩する人を増やす。</li><li>⑧「その他」 渡良瀬川の活用、観光関連の起業</li></ul>
-------	---



Eグループ（テーマ：観光 学生7名、議員3名）

【グループ名：ええじゃないか】

発表の内容	<p>・「交通」、「食事・宿泊」、「観光資源」、「アミューズメント」の4つのカテゴリーで議論</p> <p>①「交通」</p> <p>バスや電車の本数が少ない。本数を増やす。</p> <p>東武足利市駅の近くに自転車置き場を設置し、自転車をレンタルできるようにし、足利市内で乗り捨てできるようにする。足利市内の名所のルートをつくって、観光客に示す。</p> <p>②「食事・宿泊」</p> <p>宿泊施設や飲食店を増やし、足利市にお金を落としてもらう。観光客や足利市民に飲食店での割引券を配布する。</p> <p>③「観光資源」</p> <p>足利織姫神社や鑿阿寺などの寺社巡りを大々的に広告してはどうか。新しいものをつくるのではなく、今ある観光資源を生かす。渡良瀬川や松田川で釣り場の設備を充実させる。</p> <p>④「アミューズメント」</p> <p>昔ながらの街なみで着物を着て歩いてほしい。着付けができる場所をつくる。また、屋内型複合レジャー施設の再建をする。遊技場があると人が集まるが、治安が悪くなるため、警備を強化する必要がある。</p>
-------	--

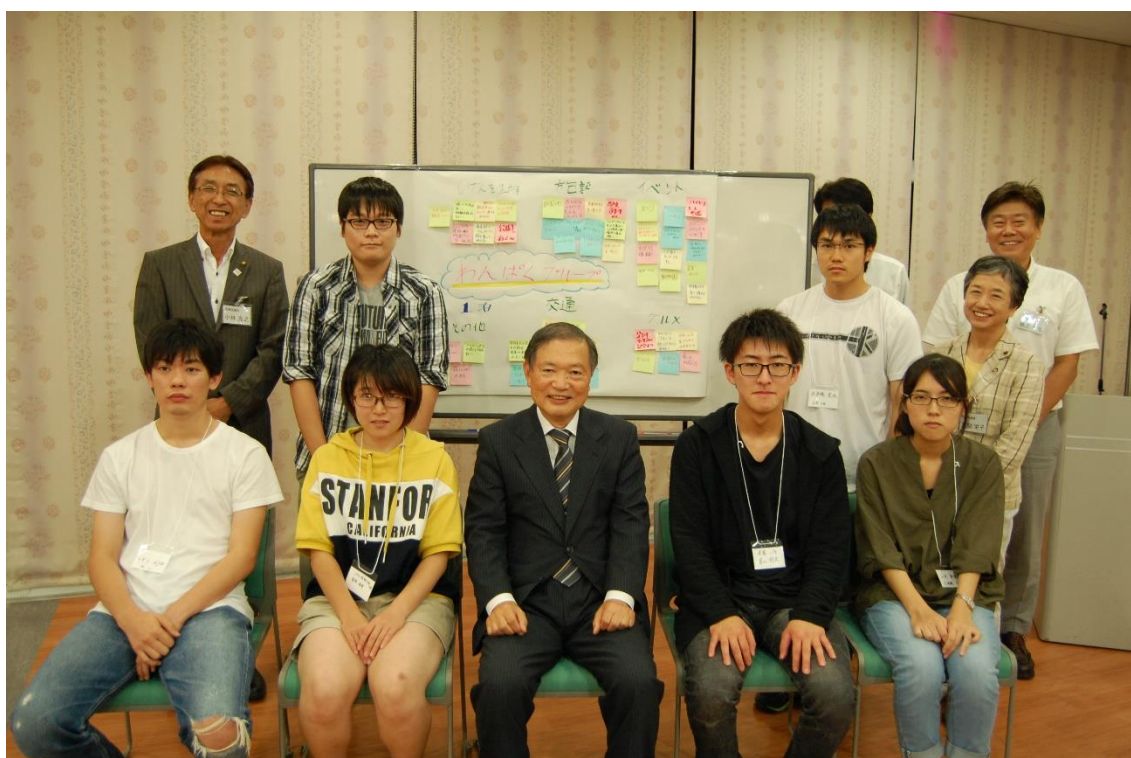




Fグループ（テーマ：観光 学生6名、議員4名）

【グループ名：わんぱくグループ】

発表の内容	<p>・「資源を生かす」、「施設」、「イベント」、「グルメ」、「交通」、「その他」の6つのカテゴリで議論</p> <p>①「資源を生かす」 相田みつを氏を活用した記念館をつくる。また、商店街のシャッターに絵を書いて明るくする。</p> <p>②「施設」 屋内型複合レジャー施設や有名なコーヒーショップがほしい。</p> <p>③「イベント」 音楽イベントや八木節をPRする。グルメフェスやスポーツのイベントを増やす。</p> <p>④「グルメ」 食をプロデュースする。無料で酔わないワインを飲んでもらう。</p> <p>⑤「交通」 JR足利駅と東武足利市駅が遠い。電車の本数が少ないため、増やす。足利花火大会の時の電車の本数を増やす。</p> <p>⑥「その他」 大学生がまちのガイドをする。</p>
-------	--



### 3 莊司学長からの総評

- ・各グループにおいて、特徴ある名前をつけてスタートするなど、学生を意見交換の場に引き込む手法がよかった。
- ・最初に議員から、学生にはいろいろなことにこだわらずに発言を期待しているとの話があり、学生からは駅の看板をよくしたほうがいい、河川敷に雑草が多いなど意見が出て、私も常々足利を観光として扱うならば、そのあたりの整備が必要だと思っていたところである。本日は台風の関係で、福富のほうの河川敷を朝見て回ったが、水位が上がっていた。せっかく整備をするならば、足利大学には土木の先生もいるため、水位が上がらないようにすれば、後々ランニングコストがかからないで済むだろうと感じ、学生を含めて河川敷の整備について言っていたのではないかと思った。
- ・学生からの発言でそうだなと思ったのが、新しくつくることも大事だが、今あるものを活用していろいろと考えていくべきだということである。皆が言っており、よかった。また、ヨーロッパのほうに行くといろいろな建物が統一化されているが、日本の場合はあまりないのが気になっていた。建築・土木分野の学生が、はっきりと建物を統一したほうがよいと意見を出していて、確かに個人の好みの色で建てると、なかなかまちづくりは難しいと私も思っていた。やはりまちづくりとして統一感は大事である。
- ・観光のところでJR足利駅、東武足利市駅について、レンタサイクルの整備など意見が出ていた。前に大学のほうで、建築の先生がJR足利駅と東武足利市駅をどう結ぶべきかについて、橋をうまく利用すればできるという提案をしており、そういうことも含めて、今の学生が考えている。その辺を実現していただければありがたい。夢を抱きながら聞かせていただいた。

### Ⅲ 議員の所見

- ・現役の大学生とのよい機会であった。引き続き、行ったほうがよいと思う。
- ・新しい発想の意見を聞くことができ、参考になった。
- ・大変有意義であった。さらに多くの学生と行うべきである。
- ・テーマが「都市景観」のチームにいたが、テーマに沿った意見が出しにくそうだった。自由な意見が言えたほうがよい。
- ・もう少しワークショップに時間が取ればよかったと感じた。テーマももう少し絞り込むと意見が出やすくなる。
- ・地域再生への問題意識の高い学生の意見を聞くことができたことはよかった。県外から来た学生からの意見も多かった。
- ・討論会のテーマに合わせた現況データを示し、どのような政策でマイナス面を改善できるのか、また、プラス面を進展できるのかなど具体的方策を議論したほうがよい。

IV 参考資料（大学生からのアンケート集計結果）※参加者 35 人のうち回答者 34 人

問1 学年

区 分	人数 (人)	割合 (%)
1 年生	4	1 2
2 年生	2	6
3 年生	1 8	5 3
4 年生	8	2 3
大学院生	2	6
計	3 4	1 0 0

問2 性別

区 分	人数 (人)	割合 (%)
男性	2 4	7 1
女性	1 0	2 9
合計	3 4	1 0 0

問3 まちづくり討論会の感想をお聞かせください。

(1) 時間配分 (約40分)

区 分	人数 (人)	割合 (%)
よい	2 4	7 0
悪い	6	1 8
どちらともいえない	4	1 2
合計	3 4	1 0 0

(2) ワークショップ形式での実施について

区 分	人数 (人)	割合 (%)
よい	3 3	9 7
悪い	0	0
どちらともいえない	1	3
合計	3 4	1 0 0

(3) テーマ「(都市) 景観」、「観光」について

区 分	人数 (人)	割合 (%)
よい	2 9	8 5
悪い	0	0
どちらともいえない	5	1 5
合計	3 4	1 0 0

主な意見・感想

(1)時間配分

- ・50分、60分、70分
- ・意見を出してからまとめまでの時間が短い。
- ・まとめ発表のときに、発表者の考える時間がもう少しほしかった。
- ・良い意見がたくさん出たので、発表時間を延ばしてほしい。

(2)ワークショップ形式での実施について

- ・意見が出やすいと思う。
- ・少人数で話し合うことで、内容の濃い話ができ、たくさん意見が出た。
- ・学生が表現に困ったときに、議員からの助言があり、そこから話や意見が広がった。

(3) テーマ「(都市) 景観」、「観光」について

- ・今の足利には必要な話であるから。
- ・自分の知らない、足利の良い所を知ることができてよかった。
- ・もっと砕けた言葉でも良かった。
- ・グルメなどが良かったのでは。
- ・「景観」が「観光」に内包されていたのではないかと思う。
- ・費用などの問題も取り入れてみてはどうか。

問4 以前に比べて、政治（市政や市議会等）に関心を持ちましたか。

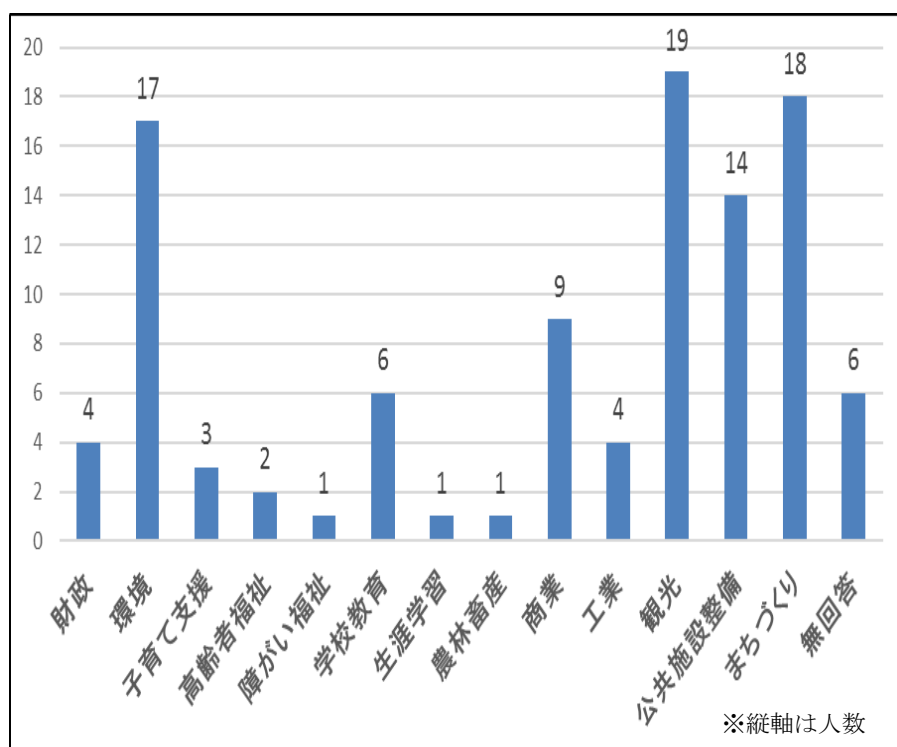
区分	人数(人)	割合(%)
はい	27	79
いいえ	1	3
どちらともいえない	6	18
合計	34	100

問5 今後、このような会に参加したいですか

区分	人数(人)	割合(%)
はい	24	70
いいえ	0	0
どちらともいえない	5	15
無回答	5	15
合計	34	100

問6 市政のどの分野に関心がありますか。（複数回答可）

区分	人数(人)	割合(%)
財政	4	3
環境	17	16
子育て支援	3	3
高齢者福祉	2	2
障がい福祉	1	1
学校教育	6	6
生涯学習	1	1
農林畜産	1	1
商業	9	9
工業	4	4
観光	19	18
公共施設整備	14	13
まちづくり	18	17
その他	0	0
無回答	6	6
合計	105	100



問7 市議会に対するご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

- ・初めて市議会議員との意見交換会に参加しました。チャンスがあれば、また参加します。
- ・足利のことが大好きです。
- ・市議会議員はとても接しやすく、話しやすかったです。
- ・学生をもっと活用してほしい。
- ・学生が利用できる施設がもっと増えたらよい。
- ・今回のような、民間との話し合いを盛んにするべきだと思った。
- ・話し合ったことが現実的になりそうな気がした。